
「三日坊主」

MIST

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「三日坊主」

【Nコード】

N7265A

【作者名】

MIST

【あらすじ】

「神様が現れたら、なに願う？」なんてどうでもいい会話をする2人の男子の会話。文章は短く、セリフのみな内容です。

「なあなあ、もしも神様がひょっこり現れて、三日の命になるかわりに何でも願いを叶えてやるって言ったら、なに願う？」

「じゃあ、長生きできるようにしてくれと頼む」

「無茶言うな、お前」

「そうか？神ならなんでもしてくれそうではないか」

「そーなだけどなあ…もっとちゃんとしたモンを頼めよ」

「短命になるくらいなら、わざわざ願いたいとは思わん」

「そんなもんかねえ。じゃあさ、願いは叶えるけど、その効果は三日でされるって言ったらなに願う？」

「赤ちゃん」

「は？」

「育ててみたいな」

「…、…、…は？」

「人が言った事を一回で理解できないのか」

「お前：赤ん坊だぞ？人間だぞ？水あたえれば育つ植物じゃねえんだぞ？わかってんのか？」

「お前以上に理解力は持ち合わせているつもりだが。普通、水では育たないだろ」

「当たり前だ。普通じゃなくても育たねえよっ」

「大体、水で育てるなんて発想、お前くらいしか思いつかんだろうな」

「思いついた事じゃねえよ。てか、産みてえのか？」

「産めるか。僕は男だぞ。そんなことも知らないのか」

「そういう意味じゃねえ！誰かと家庭でも築きてえのかって聞いてんだ」

「別に。今のところそれはない。ただ単に子供を育ててみたいと思っただけだ」

「ポンって子供ができるかよ」

「何を願う？と聞かれたからそう答えたただだ。神様そっちのけで、実現可能なものの中から選ばなければならなかったのか？」

「イヤ、そーでもないが…」

「子供を育ててみたいな」

「じゃあ、本当にそれを願うんだな？欲のねえ奴め」

「いや、願いはしないな」

「なんで」

「すぐ別れが来るものに情をもちたくない」

「…」

「だから、いらない。自分の望みくらい、自分で叶える。三日とは言わせないさ」

「へえ、すごいなお前は」

「尊敬してもらっても構わないぞ？」

「それがなきやいいんだが。じゃあ、願いを述べよなんて言いながら神様が出てきたらどうするんだ？」

「引っ込めって言う」

「せめて俺に譲ってくれ…」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7265a/>

「三日坊主」

2010年10月21日21時25分発行